

# 大川式植物 検索カード

## 校庭

名前を調べてみよう

大川式植物検索入門  
植物の特徴を見分ける本  
ダウンロード付録

©2013 大川ち津る  
恒星社厚生閣

## カードの使い方

- このカードを使って、植物一覧カードにのっている 100 種の植物の名前を調べることができます。
- 右はしの 13 区分に分けられた項目は、注目してほしい植物の特徴です。さらに細かい形質に分かれています。
- 各項目ではまる形質のカードをとり出します。2 枚以上あてはまるときは全てとり出します。
- 調べるときはどの項目から始めてもかまいません。また、カードは何枚とり出してもかまいません。
- 13 項目をすべてチェックしたら、とり出しているカードの上に植物の一覧カードを重ねます。
- 一覧カードの植物の名前の下にある穴が通ったら、その植物の名が、調べている植物である可能性が高いです。穴はいくつか通る場合もあります。それが正しいかは、図鑑で確かめてください。
- 穴が通らなかつたり、図鑑で調べておかしいと思ったときは、カードの選び方を変えてもう一度やり直してください。

\*このカードは個人及び教育目的の実習に利用する場合にコピーが自由にできますが、無断で商用利用はできません。

## 植物グループ

この検索カードでは、以下の植物はグループとして扱っています。以下の植物が検索されたら、植物図鑑で（カッコ）内の植物のどれであるか調べてください。

*アジサイ	アジサイ、ガクアジサイ
*イヌタデ	イヌタデ、オオイヌタデ、オオケタデ
*オヒシバ	オヒシバ、メヒシバ
*サワラ	サワラ、ヒノキ、イブキ
*ススキ	ススキ、オギ
*セイタカアワダチソウ	セイタカアワダチソウ、オオアワダチソウ
*ツツジ	オオムラサキ、クルメツツジ、サツキ
*ツバキ	ツバキ、サザンカ
*ハコベ	ハコベ、ウシハコベ
*ヒメジョオン	ヒメジョオン、ハルジョオン
*ヒメムカシヨモギ	ヒメムカシヨモギ、オオアレチノギク、アレチノギク
*モクセイ	キンモクセイ、ギンモクセイ

	1	3	3	4	5	6	7	8	
A	アオキ	アカザ	*アジサイ	アシボソ	アセビ	アベリア (ツクバネツギ)	イチヨウ	イヌガラシ	A
B	*イヌタデ	イヌツゲ	イヌホオズキ	イノコズチ	イロハモミジ	ウバメガシ	ウメ	エノコログサ	B
C	エンジュ	オオイヌフグリ	オオハコ	オニタビラコ	*オヒシバ	カイドウ	カタバミ	カラスウリ	C
D	キンギン	ギボウシ	クサイチゴ	クワ	ケアリタソウ	ゲッケイジュ	ケヤキ	コセンダングサ	D
E	コニシキソウ	カスベリ	*サワラ	サンゴジュ	シイ	シャガ	シロ	シラカシ	E
F	ジンチョウゲ	*ススキ	スズメノカタヒラ	スベリヒユ	*セイタカアワダチソウ	セイヨウタンポポ	ソメイヨシノ	タイサンボク	F
G	タケノコ	チヂミザサ	*ツツジ	*ツバキ	ツメクサ	ツクサ	ツルウメモドキ	ドクダミ	G
H	トコロ	トベラ	ナスナ	ナンテン	ノゲシ	ノボウ	ノボロギク	ハキダメギク	H
I	ハクチョウゲ	*ハコベ	ハナミスギ (ヤマボウシ)	ハハコグサ	バラ	ヒイラギナンテン	ヒイラギモクセイ	ヒサカキ	I
J	ヒメオドリコソウ	*ヒメジョオン	*ヒメムカシヨモギ	ビョウヤナギ	ヒルガオ	フキ	フタクサ	ヘクソカズラ	J
K	ヘビイチゴ	ホトケノザ	マツバギク	ムクゲ	ムラサキカタバミ	ムラサキツユクサ	メタセコイヤ	*モクセイ	K
L			モッコク	モミジイチゴ	ヤツデ	ヤブガラシ	ヤブラン	ヤマノイモ	L
M	ヤマモモ	ユキノシタ	ユリノキ	ヨウシュヤマゴボウ		ヨモギ	レンギョウ		M

植物一覧  
カード

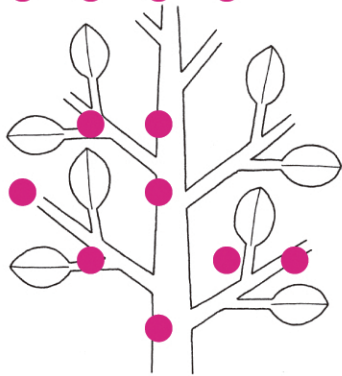
茎の形

\* 全体の植物を  
1001 木 1002 草  
に分ける。

\* 一部の植物は  
1003 つる  
のカードにも穴があいている。

10  
茎の形

1001  
木



4

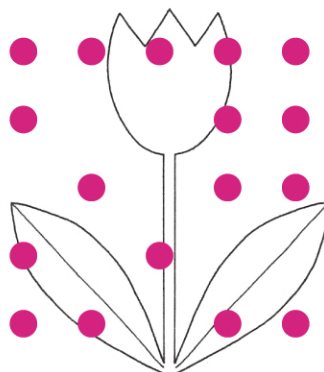
茎の形

\* 全体の植物を  
1001 木 1002 草  
に分ける。

\* 一部の植物は  
1003 つる  
のカードにも穴があいている。

10  
茎の形

1002  
草

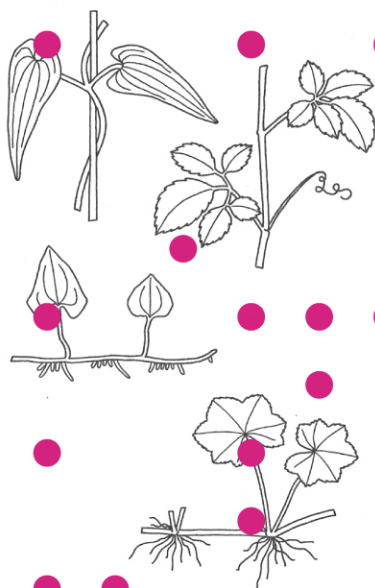


5

茎の形

10  
茎の形

1003  
つる (よじ登る・巻きつく・はう)

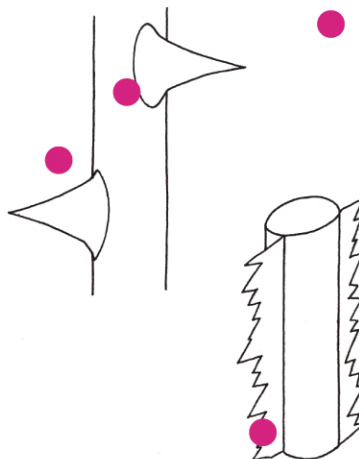


6

茎の形

10  
茎の形

1004  
とげ・はね



7

茎の切口

11 茎の切口

1101 円形・その他の形

8

茎の切口

11 茎の切口

1102 四角形

9

茎の切口

11 茎の切口

1103 三角形

10

茎の切口

11 茎の切口

1104 中空

11

葉の切口

\* 茎の切口から、汁がでる。

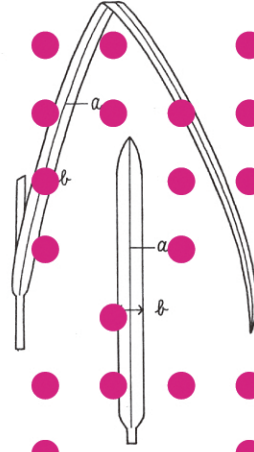
11 茎の切口  
〔1105 汁（白・黄色など）〕

葉の形

30 葉の形  
〔3001 細長い（幅の3倍以上）単葉〕

\* 大きい葉に注目。

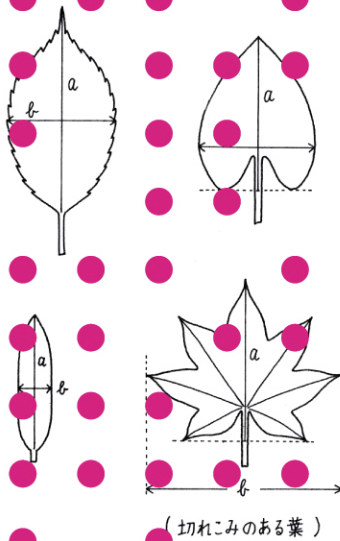
$(a > 3b)$



葉の形

\* 大きい葉に注目。

$(a < 3b)$



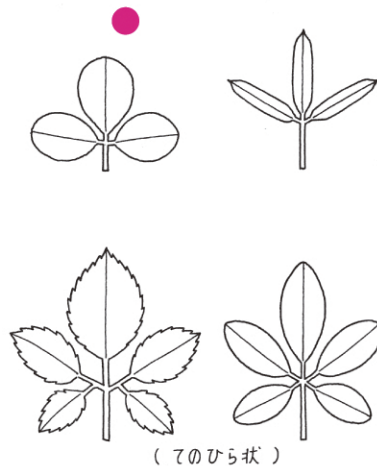
30 葉の形  
〔3002 細長くない（幅の3倍未満）単葉〕

葉の形

30 葉の形  
〔3003 小葉が3つの複葉・てのひら状の複葉〕

\* 3つ以上の小葉があつまり、1つの複葉をつくる。

\* 大きい葉に注目。





- \* 5つ以上の小葉が2列にならび、1つの複葉をつくる。
- \* 大きい葉に注目。

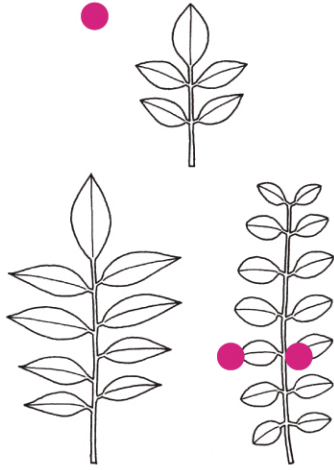
30 ●

葉の形

葉の形

3004

羽状複葉



16

- \* 多くの小葉がこみいってあつまり、1つの複葉をつくる。
- \* 大きい葉に注目。

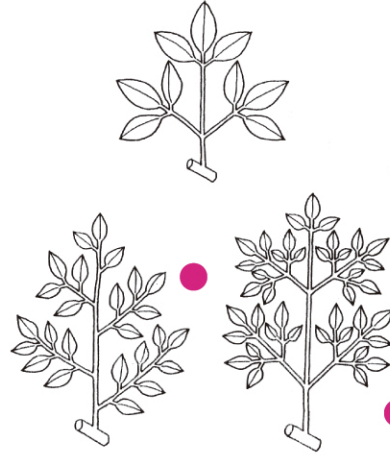
30

葉の形

葉の形

3005

その他の複葉



17

- \* 複葉は小葉でみる。
- \* 大きい葉に注目。
- \* 切れこみとへこみの深さが、葉の幅の10分の1以上のもの。

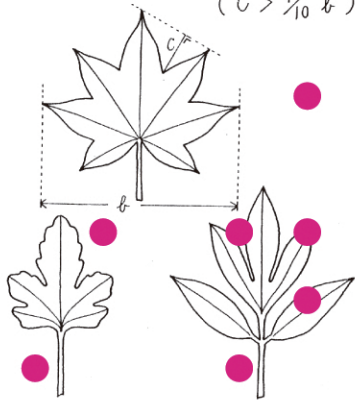
30 ●

葉の形

葉の形

3006

切れこみがある単葉・複葉



(複葉)

18

- \* 寄生植物(緑色でない植物)、カヤツリグサ科、イグサ科、ヒノキ科 など。

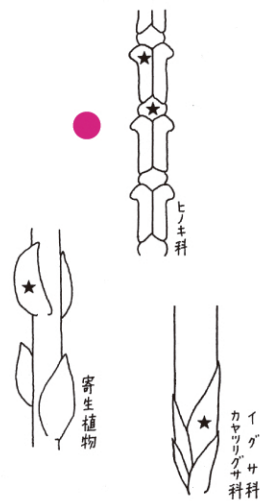
30

葉の形

葉の形

3007

りん片葉だけ・葉がない



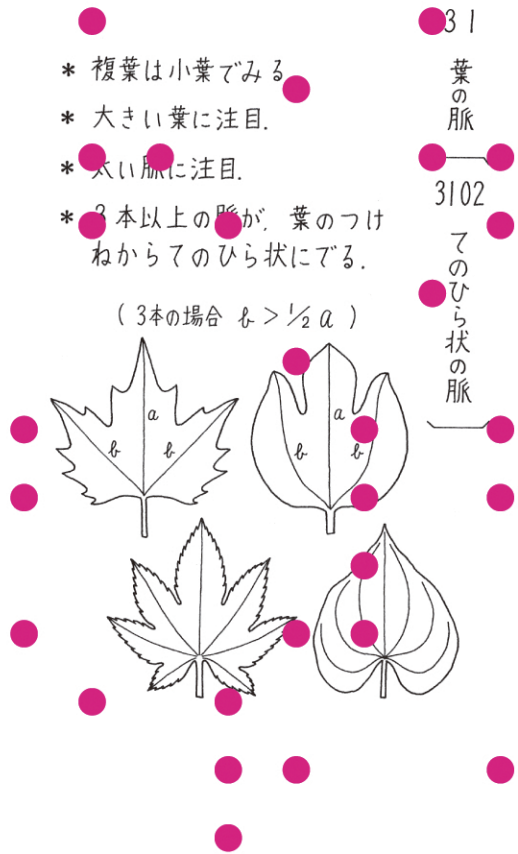
19



- \* 複葉は小葉でみる.
- \* 大きい葉に注目.

31  
葉の脈  
3101  
魚の骨状の脈

葉の脈



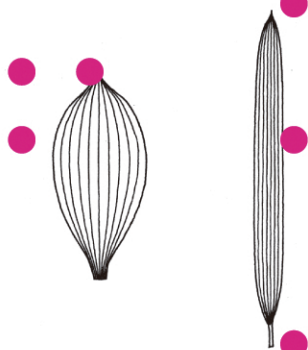
- \* 複葉は小葉でみる.
- \* 大きい葉に注目.
- \* 太い脈に注目.
- \* 3本以上の脈が、葉のつけねからてのひら状にでる.

(3本の場合  $b > \frac{1}{2}a$ )

31  
葉の脈  
3102  
てのひら状の脈

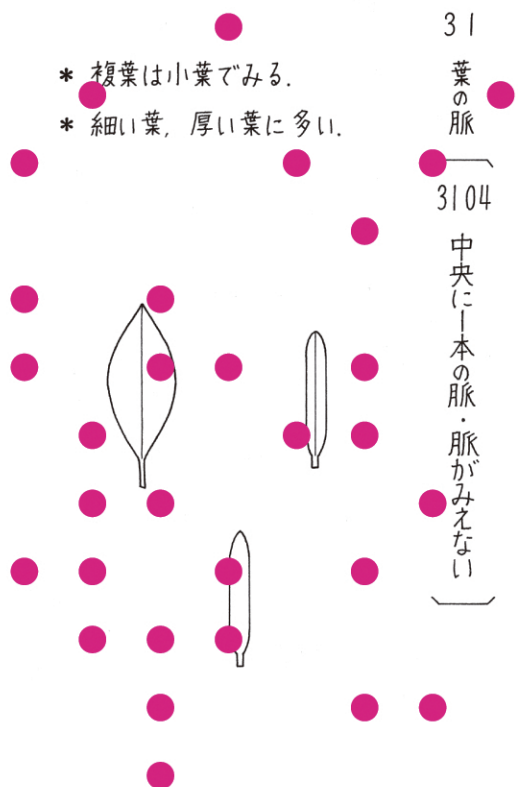
葉の脈

- \* 複葉は小葉でみる.
- \* 大きい葉に注目.
- \* 太い脈に注目.
- \* 平行に近い脈が、葉のつけねから先端までつづく.



31  
葉の脈  
3103  
平行脈

葉の脈



- \* 複葉は小葉でみる.
- \* 細い葉, 厚い葉に多い.

31  
葉の脈  
3104  
中央に一本の脈・脈がみえない

葉の脈

32

葉のふち

3201

歯がある

葉の緑

\* 大きい葉に注目。  
\* 歯の先がとがっているものと、丸いものがある。

32

葉のふち

3202

歯がない

葉の緑

\* 大きい葉に注目。  
\* ふちがフリル(波トタン)状のものを含む。

(フリル状)

33

葉のつけね

3301

へこんでいる

葉のしずね

\* 複葉は小葉でみる  
\* 大きい葉に注目。

33

葉のつけね

3302

へこんでいない

葉のしずね

\* 複葉は小葉でみる  
\* 大きい葉に注目。

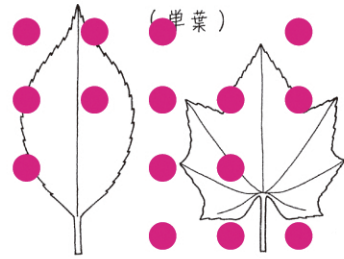
(複葉)

34 ●

\* 大きい葉に注目.

葉の柄

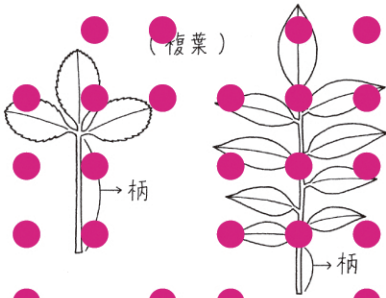
(単葉)



3401

柄がある

(複葉)



葉の柄

28

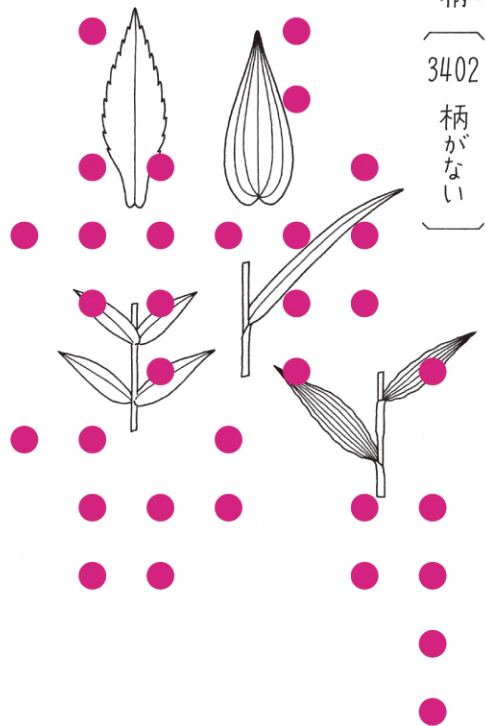
34 ●

\* 大きい葉に注目.

葉の柄

3402

柄がない



葉の柄

29

\* 葉の柄のもとにつく(★印).

34 ●

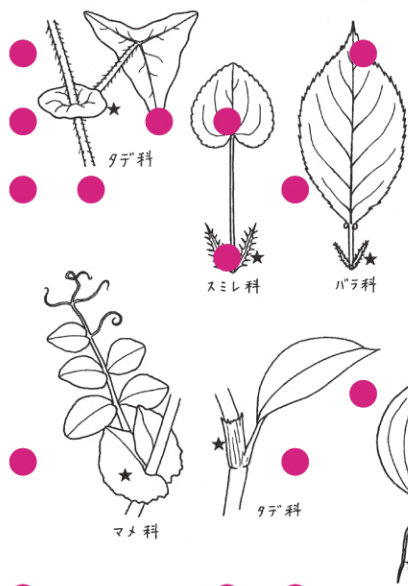
\* 葉状, さや状, ひげ状など.

葉の柄

3403

たくやう

葉



葉の柄

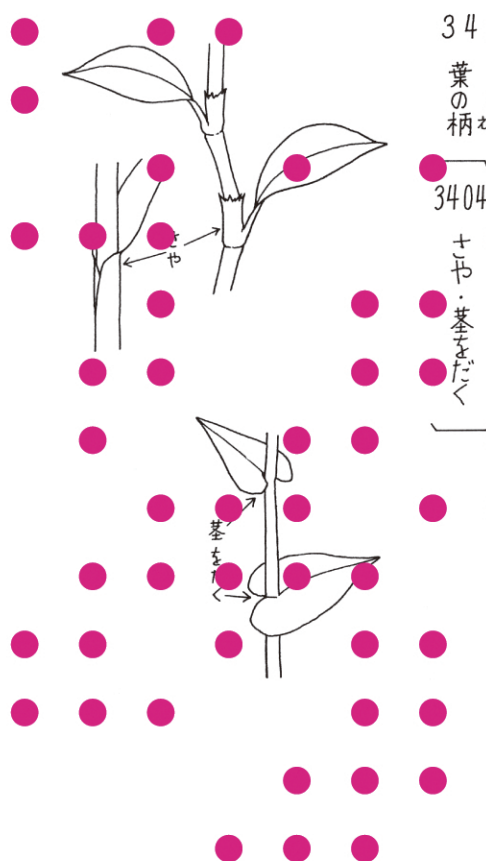
30

34 ●

葉の柄

3404

さや・茎など

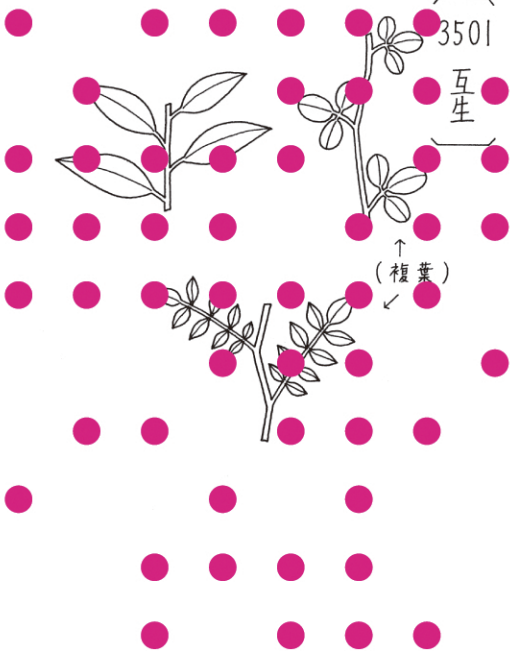


葉の柄

31

35  
 \* 大きい葉に注目。  
 \* 葉が1つずつ、茎に互いちがいくつづく。

葉のつき方

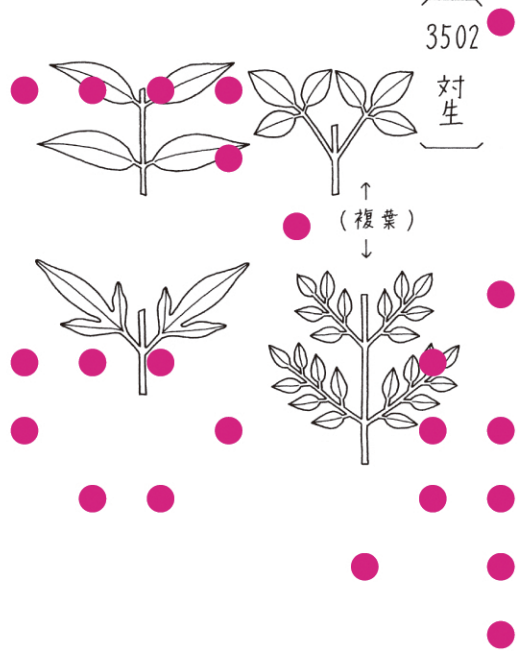


葉のつき方

32

35  
 \* 大きい葉に注目。  
 \* 葉が2つずつ、茎に向い合っていく。

葉のつき方

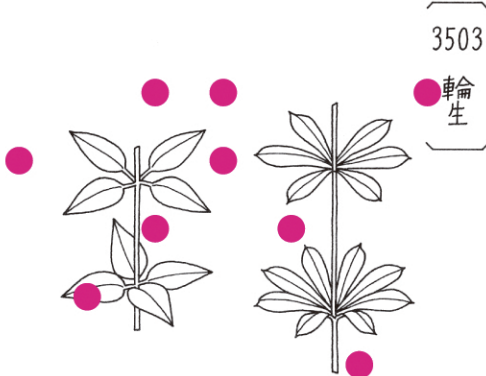


葉のつき方

33

35  
 \* 大きい葉に注目。  
 \* 葉が3つ以上、茎に輪になっていく。

葉のつき方



葉のつき方

34

35  
 \* 大きい葉に注目。  
 \* 葉が2つ以上、茎の1か所につく。

葉のつき方

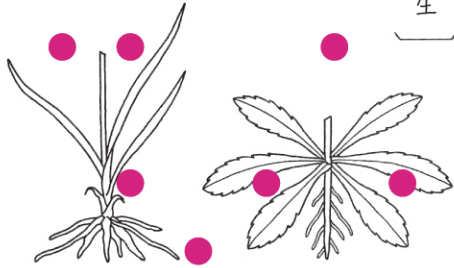


葉のつき方

35



\* 葉が根もとにつく。



35 ●

葉のつき方

3505

根生

葉のつき方

36

36

葉のにおい

\* 植物全体がにおう。

\* ヨモギ、ニラ、ドクダミのような、特別のにおい。



3601

葉がにおう

葉のにおい

37

\* 開いた花でみる。

\* めだつり色をえらぶ。



50

花の色

5001

赤の系統  
(赤・桃・紫)

花の色

38

\* 開いた花でみる。

\* めだつり色をえらぶ。



50

花の色

5002

黄の系統  
(黄・みかん・黄緑・緑・茶)

花の色

39

- \* 開いた花でみる。
- \* ひとつの色をえらぶ。

50

花の色

5003

青の系統  
(青・水)

花の色

40

- \* 開いた花でみる。
- \* ひとつの色をえらぶ。

50

花の色

5004

白

花の色

41

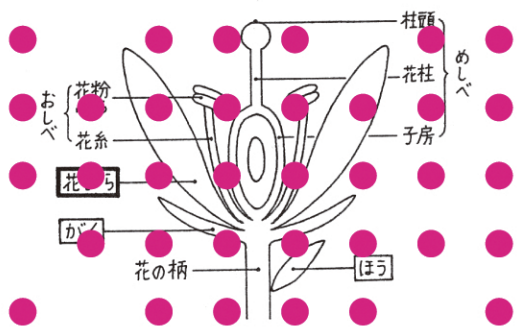
- \* 花びらがいないものは、がく、または、ほうでみる。
- \* 四方にひろがる形の花。
- \* 左右が等しくなるように分ける面が、2つ以上とれる。

51

花の形

5101

放射相称  
ほうしやそうしやう



花の形

42

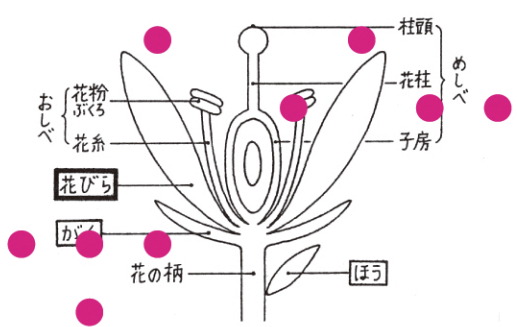
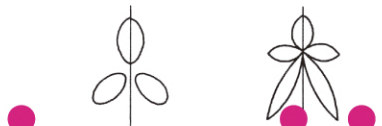
- \* 花びらがいないものは、がく、または、ほうでみる。
- \* 左右にひろがる形の花。
- \* 左右が等しくなるように分ける面が、1つしかとれない。

51

花の形

5102

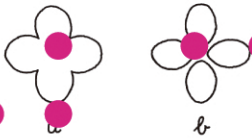
左右相称  
さゆうそうしやう



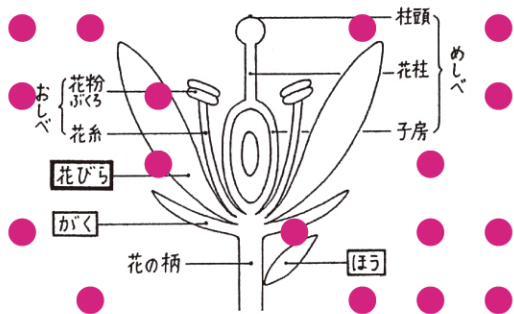
花の形

43

- \* 花びらが無いものは、がく、または、ほうでみる。
- \* 花びらが一部、または、全部くっつくもの(a), 完全にはなれるもの(b)がある。



51  
花の形  
5103  
花びら0-4★

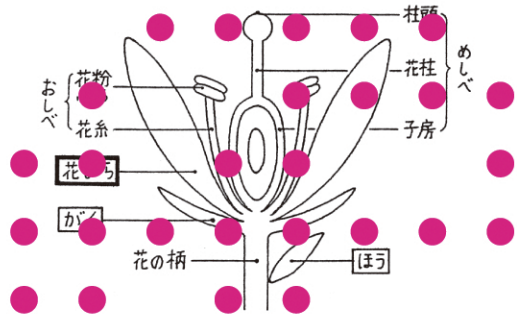


花の形

- \* 花びらが無いものは、がく、または、ほうでみる。
- \* 花びらが一部、または、全部くっつくもの(a), 完全にはなれるもの(b)がある。



51  
花の形  
5104  
花びら5★

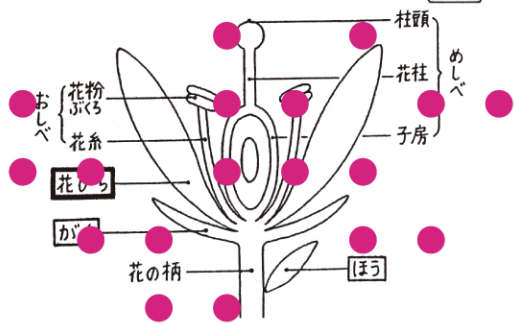


花の形

- \* 花びらが無いものは、がく、または、ほうでみる。
- \* 花びらが一部、または、全部くっつくもの(a), 完全にはなれるもの(b)がある。



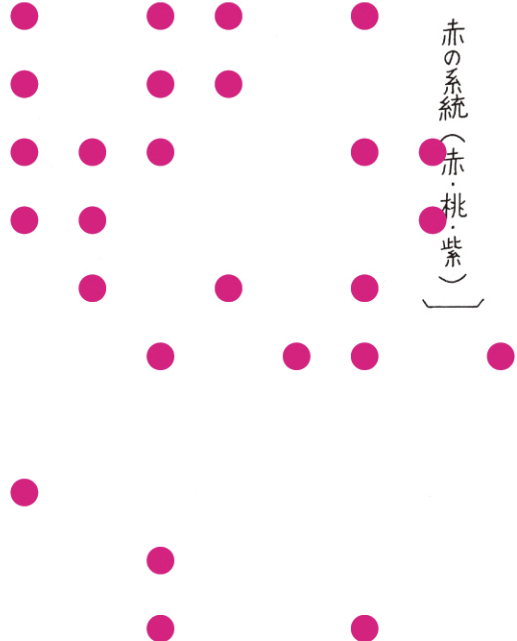
51  
花の形  
5105  
花びら6以上★



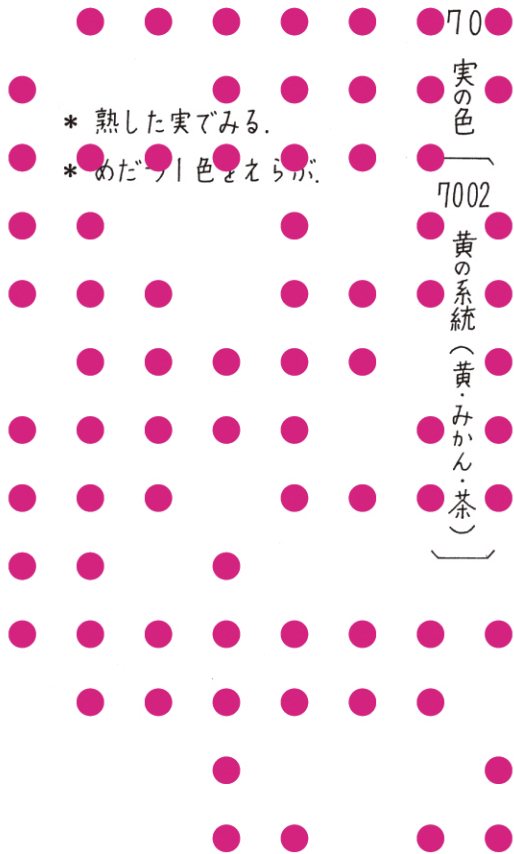
花の形

- \* 熟した実でみる。
- \* めだつ1色をえらぶ。

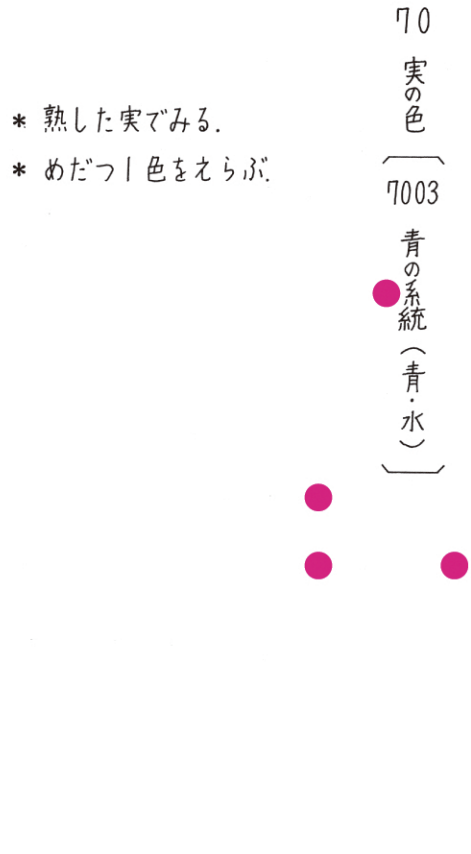
70  
実の色  
7001  
赤の系統 (赤・桃・紫)



実の色



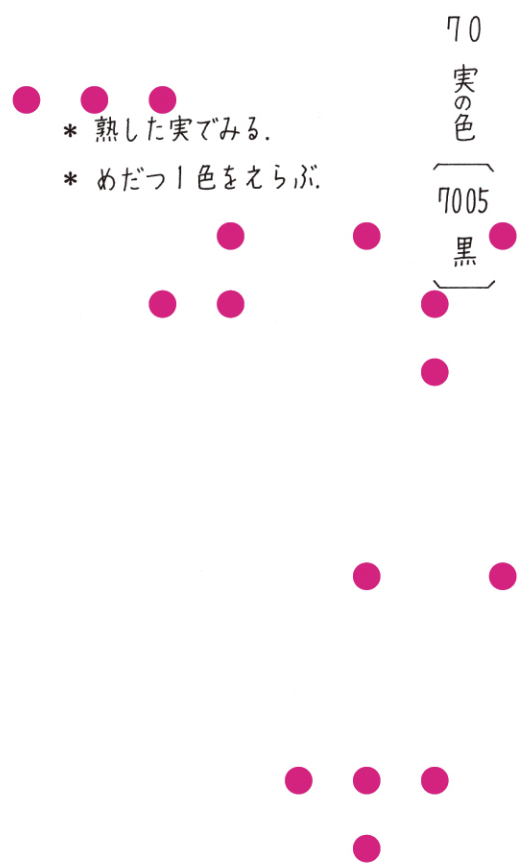
実の色



実の色



実の色

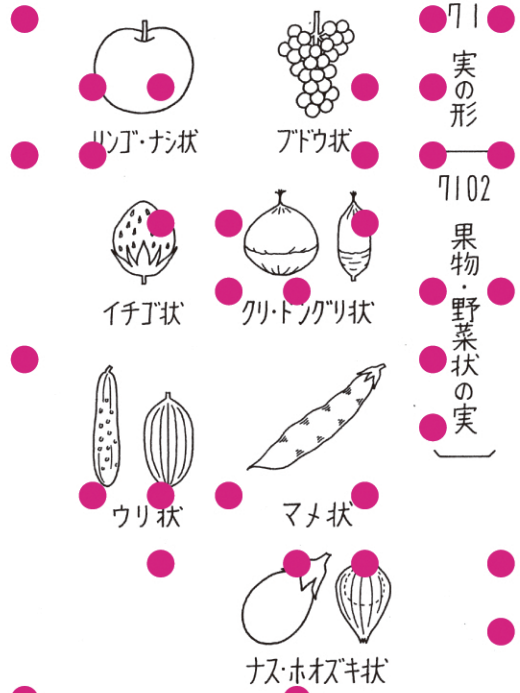


実の色

\* かわいた、かたい実。



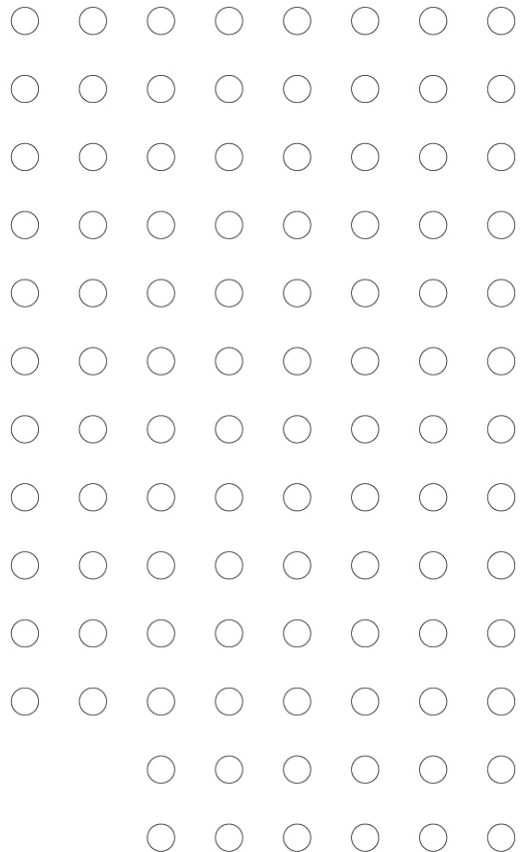
71 実の形  
〔 7101 まつかさ状の実 〕



71 実の形  
〔 7102 果物・野菜状の実 〕



71 実の形  
〔 7103 とげはね・長い毛のある実 〕





80  
花期  
〔8001〕  
春  
(3・4・5月)

55

80  
花期  
〔8002〕  
夏  
(6・7・8月)

56

80  
花期  
〔8003〕  
秋  
(9・10・11月)

57

80  
花期  
〔8004〕  
冬  
(12・1・2月)

58